

第7回パネル展 東京新宿
2008年9月

第7回パネル展 東京新宿
NHK国際の海外向け特集

2008年9月



毎日新聞2008年9月2日

過労やうつ病で自殺した人 写真や手記を展示

きょうから 新宿で 組織の体質的問題訴え

過労やうつ病で自殺した人々の写真や手記の展示会が2日、新宿区西新宿の区民ギャラリーで始まる。警察や役所、大企業での労災事例が中心で、企画した大阪市のNPO法人「働く者のメンタルヘルス相談室」の伊福達彦理事長は「労働者を

自殺に追いやる組織の体質的な問題を訴えた」と話している。東京での展示会は、昨年が続く回目。今回は宮城県警の警部補だった長男を自殺で失った田中幸子さん(59)が、公の場で初めて長男が元気だったころの写真を公開する。

田中さんによると、長男健一さん(当時34歳)は警察署の交通事故担当となった05年、高校生3人が死した飲酒運転事故で激務を強いられ、過労やいじめが原因でうつ病に。同年11月に自殺した。田中さんは自助グループ「藍の会」を組織し

て悲しみを乗り越え、自らの体験を語り続けている。「写真の公開は見せ物のように思えてこれまで控えてきたが、自殺予防につながると思ひ、踏み切った」という。

会場にはこのほか、トヨタ自動車などの大企業、役所などの事例がずらりと並ぶ。伊福さんは「個々の苦しみや遺族の悲しみをいくら訴えても、大組織が変わらなければ状況は変わらない。今回はそういう思いを込め、組織をも極力、実名で紹介している」と話す。

4日まで。午前10時～午後6時(4日は午後2時まで)。父親を後で亡くした勇児の詞に曲を付けた「ほくの夢」の演奏も予定されている。入場無料。

【市川明代】

	<p>Tarashiko Itoku/Organizer "In Japan, when people have depression, they hide it. Even more so when it comes to..."</p>
<p>Mitsuaki Komatsu "He said 'I can't go on any longer.' I told him, 'Come on, you can do it.'"</p>	
<p>Sachiko Tanaka / Family of victim "We will go on letting people know about us."</p>	<p>Masahiko Sakai NHK WORLD</p>